

まちの話題

お遊戯会などが開催

町内の保育所や幼稚園、小学校、中学校などでお遊戯会・学芸会などが開催されました。

各開催日に向けて練習を頑張った子どもたちは、当日も舞台の上で素晴らしいお遊戯や劇などの発表を見せてくれ、観覧に来ていた保護者の方に笑顔を届けました。



北海道国民健康保険団体連合会表彰

国民健康保険運営協議会の委員として活躍されている渡辺富男さん(羽衣町南)が北海道国民健康保険団体連合会より表彰を受け、表彰状と記念品が贈呈されました。渡辺さんの多年にわたる国民健康保険事業の健全な運営と発展に尽力された功績に対する表彰となります。



交通安全標語看板が寄贈

網走地区貨物運送事業協同組合斜里部会から地域貢献活動として、10月31日に清里小学校に交通安全標語看板を寄贈いただきました。この看板は小学校の子どもたちを対象に事故なく元気な毎日を過ごせるようにとの願いを込められて寄贈されたものです。看板は登下校の際に見やすい場所に設置されています。



清里町の観光を考える ほしかぜの丘フォーラム2023

11月9日、生涯学習総合センターにて約50名の参加者が集まる中、ほしかぜの丘フォーラム2023が開催されました。清里町の観光課題と新たな観光スポットとなる「ほしかぜの丘」を今後どのように活用するのかを三部構成で観光協会による説明と活動報告、3名のパネラーによるディスカッションが行われました。



令和5年度 文化賞・スポーツ賞に輝いた受賞者



文化賞 うちのひな 内野妃菜さん (札幌大谷大学芸術学部 音楽学科管弦打楽コース)

第54回北海道アンサンブルコンテストにおいて金賞を受賞し北海道代表に選出され、第46回全日本アンサンブルコンテストに出場し、銅賞を受賞されました。



文化賞 つだかりな 津田花里菜さん (遠軽高等学校吹奏楽局)

第68回北海道吹奏楽コンクール高校A編成の部、第39回北海道マーチングコンテスト高校の部において金賞を受賞し北海道代表に選出され、第71回全日本吹奏楽コンクールに出場し、銀賞を受賞されました。



文化賞 すずきたいち 鈴木汰知さん (遠軽高等学校吹奏楽局)

第54回北海道アンサンブルコンテスト、第68回北海道吹奏楽コンクール高校A編成の部、第39回北海道マーチングコンテスト高校の部において金賞を受賞し北海道代表に選出され、第46回全日本アンサンブルコンテストに出場して銅賞、第71回全日本吹奏楽コンクールに出場し、銀賞を受賞されました。



文化賞 あべささき 阿部紗己さん (網走南ヶ丘高等学校演劇部)

第71回高文連オホーツク支部演劇発表大会において最優秀賞を受賞し、第72回全道高等学校演劇発表大会に出場し、最優秀賞を受賞されました。また、北海道代表に選出され、第47回全国高等学校総合文化祭・演劇の部において優秀賞を受賞されました。



文化賞 さとうめい 佐藤芽依さん (網走南ヶ丘高等学校演劇部)

第71回高文連オホーツク支部演劇発表大会において最優秀賞を受賞し、第72回全道高等学校演劇発表大会に出場し、最優秀賞を受賞されました。また、北海道代表に選出され、第47回全国高等学校総合文化祭・演劇の部において優秀賞を受賞されました。



スポーツ賞 はるなまさし 春名将志さん

第60回北海道障がい者スポーツ大会陸上競技・ソフトボール投において、障がい別で優勝されました。また、北海道代表に選出され、特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」に出場し、2位に入賞されました。

清里町地域交流拠点施設落成式

11月30日、古谷町長や設計・施工業者など関係者の方が出席中、落成式が行われました。この施設は、買い物後の休憩や、友人・知人との会話を楽しむ場として自由にご利用いただけます。また、日常の困りごと相談や町民を行政サービスへ繋ぐ役割など、職員を配置した身近な相談窓口も兼ねており、地域交流の懸け橋となることが期待されます。



「事業者さんのための認知症講座」

11月30日、プラネットにて「事業者さんのための認知症講座」が開催され、一般の方も交えた約60名の町民が参加しました。北海道立向陽ヶ丘病院より精神科認定看護師の草野章子氏を講師に迎え、寸劇を交えながら軽度認知症の方への具体的な対応方法が解説され、地域の方が共に穏やかに過ごせるよう学べる講座となりました。



第67回清里町文化祭が開催

12月3日、第67回清里町文化祭がプラネットで開催されました。子どもたちによるピアノ発表や書道パフォーマンス、三味線や大正琴など、数多くの団体が日々の練習の成果を発揮しました。また、会場のエントランスには生け花や陶芸などの作品も多数展示され、多くの町民の方々が会場に足を運んでいました。



藤森忠雄さん(羽衣町南)が 令和5年度瑞宝小綬章を受章

藤森さんは平成6年から3年間清里高校校長、その後千歳高校の校長などを歴任され、平成18年から平成26年まで清里町教育委員会生涯教育(子育て支援)専門員として、学校教育や地域教育に貢献されました。受章に際し「身に余る光栄です。今後も勉強を重ね、清里町に貢献していきたいです。」と述べられました。

